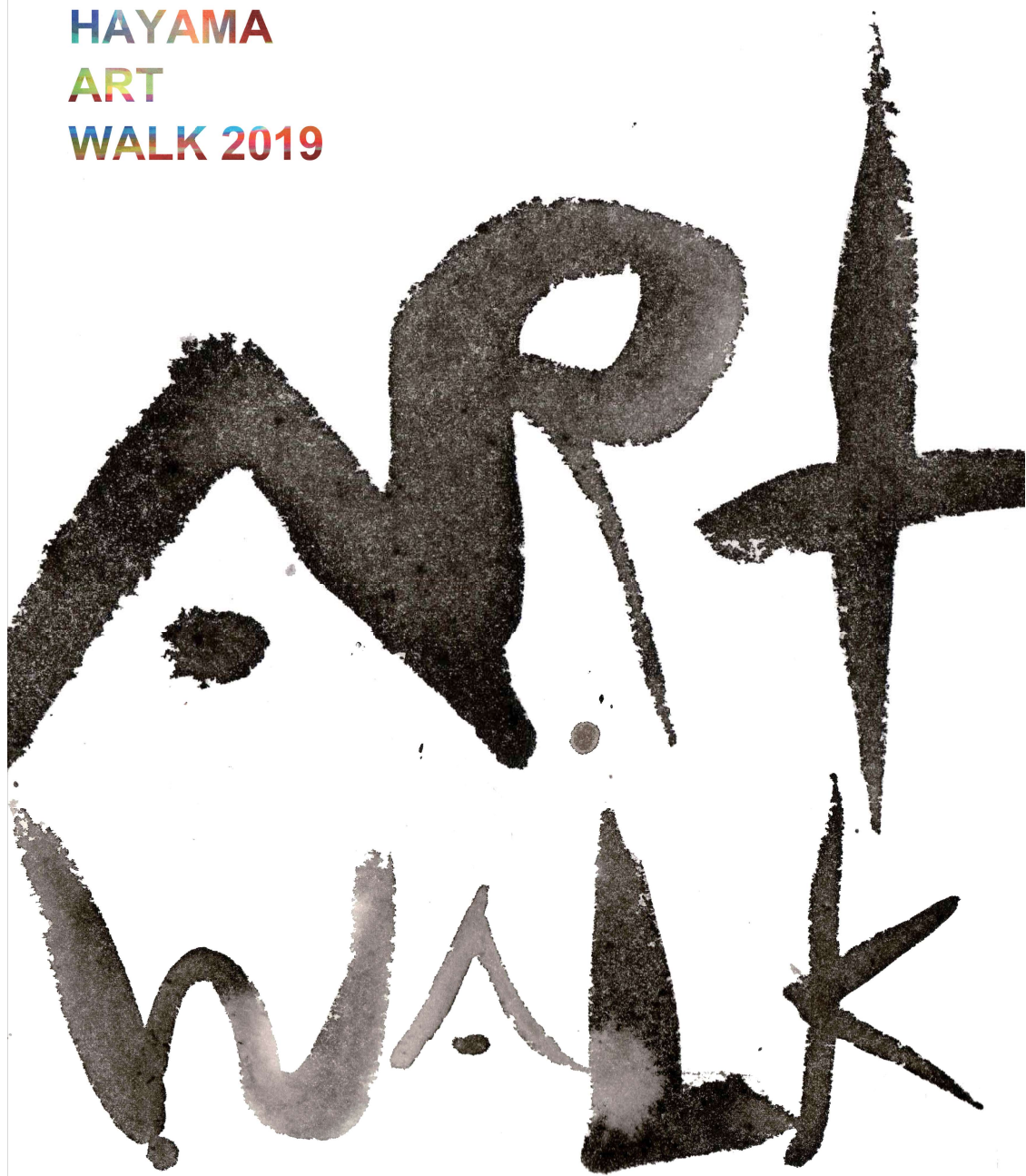


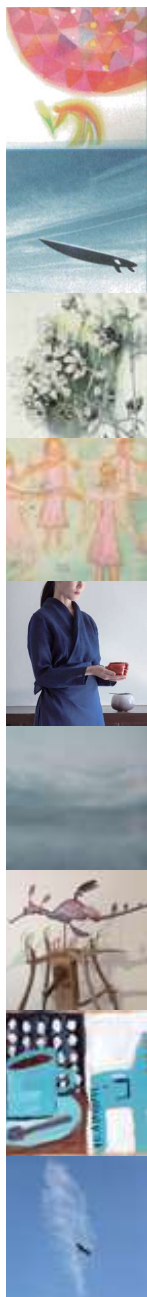
HAYAMA
ART
WALK 2019



2019.5.2.thr.-5.sun

ガイドツアー 4.27.sat.-28.sun、5.4.sat.

CONTENTS



- P2 葉山 ART WALK とは
- P3 ガイドツアー
- P4 招待作家 神山豊
- P5 招待作家 ミヤジシンゴ
- P6 招待作家 樋口たつの
- P7-8 MAP
- P9 安藤真司
- P10 Maria はるな
- P11 ブルース・オズボーン
- P12 真砂三千代
- P13 佐藤正治
- P14 真砂秀朗
- P15 玉蔵院展
- P16 森戸神社
- P17-18 アート茶会
インフォメーション

葉山 ART WALK とは

4月27日(土)–28日(日)

5月4日(土)

ガイドツアー (要予約)

4月28日(日)

葉山しおさい公園内茶室
一景庵アート茶会

5月2日(木)–5日(日)

オープンハウス (作家により日程が異なります)

5月2日(木)–3日(金)

玉蔵院展 Color

5月5日(日)

森戸神社 展示・パフォーマンス

5月11日(土)–12日(日)

旧東伏見宮葉山別邸アート茶会
+ ART WALK 展覧会

葉山にはアーティスト、クリエイター文化人が多数暮らしていて、身近にアートや文化を感じられる場となっていく可能性を秘めています。葉山の文化的な環境を十分に活かすべく、アーティストをはじめとする有志により「葉山 ART WALK」が誕生いたしました。展覧会やシンポジウム、イベント開催等を通して葉山のアートおよび文化活動の活性化、ならびにネットワークの構築を行い、葉山の魅力づくりに貢献していきます。

「アートは言葉では表しきれない感覚や感情を伝えることができます。アートはふだん気付かない心の奥深くの意識を共有することができます。私たち葉山に住むアーティスト、ジャンルや表現手段はさまざまですが、葉山の環境が大好きであることは共通しています。アートを通じてどう繋がっていけるのか、アートが地域にどう貢献できるのか、そんな気持ちでアートウォークを企画しています。」

実行委員長 真砂秀朗

ガイドツアー GUIDE TOUR

鑑賞するだけでなく、作家との交流を楽しめるイベントです。

3日間限定！ガイドツアー参加者のみご招待となります。

各回定員 10 名 参加料 3000 円（ランチ、お茶代別）

お申込は URL から <https://bit.ly/2Tunp0i>

※都合により内容が変更になる場合があります。ご了承下さい。



4月27日（土） 13:00—16:00

ブルース・オズボーン MAP ㉒ LAH Land（堀内 936）

樋口たつの MAP ㉓ Life afa shop&gallery（堀内 858）＊作家による作品解説予定

ブルース・オズボーン MAP ㉔ 森戸神社（堀内 1025）＊作品解説予定

Maria はるな MAP ㉕ 自宅アトリエ（堀内 1210—22）＊作家による作品解説、絵本のお話会予定

4月28日（日） 10:00—12:00

安藤真司 MAP ㉖ 自宅アトリエ（堀内 1624）＊銅版画の話と刷りの実演予定

神山豊 MAP ㉗ サラダボウル（堀内 1123—1）＊作家による作品解説予定

◎ランチ 葉山の slow food をお楽しみください。Cafe manimani 土屋由美さん特製お弁当
(1500 円)

4月28日（日） 13:00—16:00

佐藤正治 MAP ㉘ 自宅（一色 1690）＊作家による作品解説予定

ミヤジシゴ MAP ㉙ Bula!!Studio Hayama（一色 1818）・一色海岸 ※一色海岸にて撮影ツアー予定

アート茶会 MAP ㉚ 葉山しおさい公園 一景庵（一色 2123—1）＊作品解説予定

◎チベットティー チベットミルクティーをお楽しみください。（500 円）

5月4日（土） 11:00—14:00

ブルース・オズボーン MAP ㉛ 森戸神社（堀内 1025）＊作品解説予定

真砂秀朗 MAP ㉜ 明風（堀内 810）＊作家による作品解説予定

真砂三千代 MAP ㉝ 明風（堀内 810）＊作家による作品解説予定

◎ランチ ガーデンランチをお楽しみください。MEALS によるプレートランチ（1500 円）

招待作家・海洋彫刻家

Yutaka Kamiyama 神山豊

ガイドツアー 4/28(日) 午前

展示 4/27(土)ー5/1(水) サラダボウル 11:00ー16:00 (堀内 1123-1) MAP 

5/2(木)ー5/5(日) 湘南葉山不動産 11:00ー16:00 (堀内 1998-4) MAP 

OSEANS 葉山に舞い降りた“木”の「動く海洋彫刻」展

20 年ほど前に自宅近くの海岸に座礁した『マッコウクジラ』に衝撃を受けて以来、海洋生物をモチーフに木で動く彫刻を制作発表しています。木のぬくもりの残るハンドルをまわしてください。彫刻に生命が吹き込まれ動き始めます。山のあたたかさ、海の偉大さを感じる作品「OSEANS」をぜひ体験しにご来場ください。(文・事務局 清水衣里)



Megaptera 「Big Jhon」 2018



- 1991 横須賀市秋谷に移住、1 年掛けアトリエを自作建築
- 1998、2000 葉山芸術祭参加 (チェロコンサートと子供の銅版画展開催)
- 2008 渡米。NY で彫刻を学ぶ
- 2010 国展彫刻部に大きなトルソを出品、翌年より「動く海洋彫刻」の制作に挑む
- 2013 国展「彫刻部奨励賞」、ISE NY Art Search 2013「ISE AWARD」受賞 (NY)
- 2014 「ISE NY Art Search 受賞者展」出品 (NY)
- 2015 国展「F 氏奨励賞」、YB 展「横須賀美術館賞」受賞
- 2016 神奈川県美術展「準大賞」、パリ ルーブル アートフェア「明日の巨星賞」受賞
- 2017 第 27 回 UBE ビエンナーレ「下関美術館賞」受賞
- 2018 韓国カンヌ市「ハスラアートワールド」アートレジデンス
- 2019 秋谷のアトリエを移転、湘南国際村にアトリエ建築予定

<http://artsofkamiyama.jimdo.com/> 4

招待作家・photographer

ミヤジシンゴ Shingo Miyaji

ガイドツアー 4/28(日) 午後

オープンハウス 4/27(土)ー28(日)、5/4(土)ー5(日)、11(土)ー12(日) 11:00ー17:00

Bula!!Studio Hayama (一色 1818)

MAP 

玉蔵院展 5/2(木)ー3(金)

MAP 



6:47 1 Dec 2012

「one color beach」

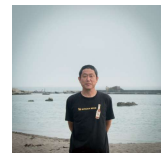
淡々と流れる日々は、実は奇跡の様な時間の積み重ねなのだと思います。

浜と海と空が織りなす風景はその奇跡を見物するには良い被写体です。

一色海岸の織りなす色は、人それぞれの海の色だという思いから

『one color beach』と名付けた作品です。 著書「葉山・一色の海」用美社

1993 年よりフリーランサーとして広告・出版の世界で仕事をする。「旅人になりたい」と云う若かりし頃の夢をかなえ、現在“旅フォトグラファー”として活動。食べ物、人物、伝統文化のフィールドで活躍。夢は日本人が長い休みを取れるような社会を作る事。作品制作にも情熱を注ぎ、「一色の海」(用美社)、「しろめしの友」(普遊舎)を出版。「犬と飼主」は6月より某誌で連載開始予定。



招待作家・イラストレーター

Tatsuno Higuchi 樋口たつの

ガイドツアー 4/27(土) 午後

展示 4/27(土)ー5/5(日) 11:00ー18:00

Life afa shop & gallery (堀内 858) 

明治学院大学卒業後、会社員を経てフリーランスのイラストレーターに。安西水丸イラスト塾修了。TIS 公募入選、HB ファイルコンペ鈴木成一特別賞。TIS 会員。表参道 HB ギャラリーなどで個展多数。最近の主な仕事に 2017 年東京マラソン expo イラスト、山手線車内 CM 映像、2015 年読売新聞連載小説「空にみずうみ」挿絵、スターバックス e-gift カードなど。現在、読売新聞タ刊連載挿絵担当、北欧雑貨 krone とコラボレーション、雑誌連載など。2018 年より茶道(表千家)とイラスト/写真のコラボユニット「無ん茶会」を仲間と主催。2019 年絵本発売予定。2020 年表参道 HB ギャラリーで個展予定。森戸のレストランカフェエスメラルダでイラスト原画常設展示中。(エスメラルダはGW 中大変混雑が予想されます。) 展示情報等詳しくは樋口たつの web サイトかインスタに。

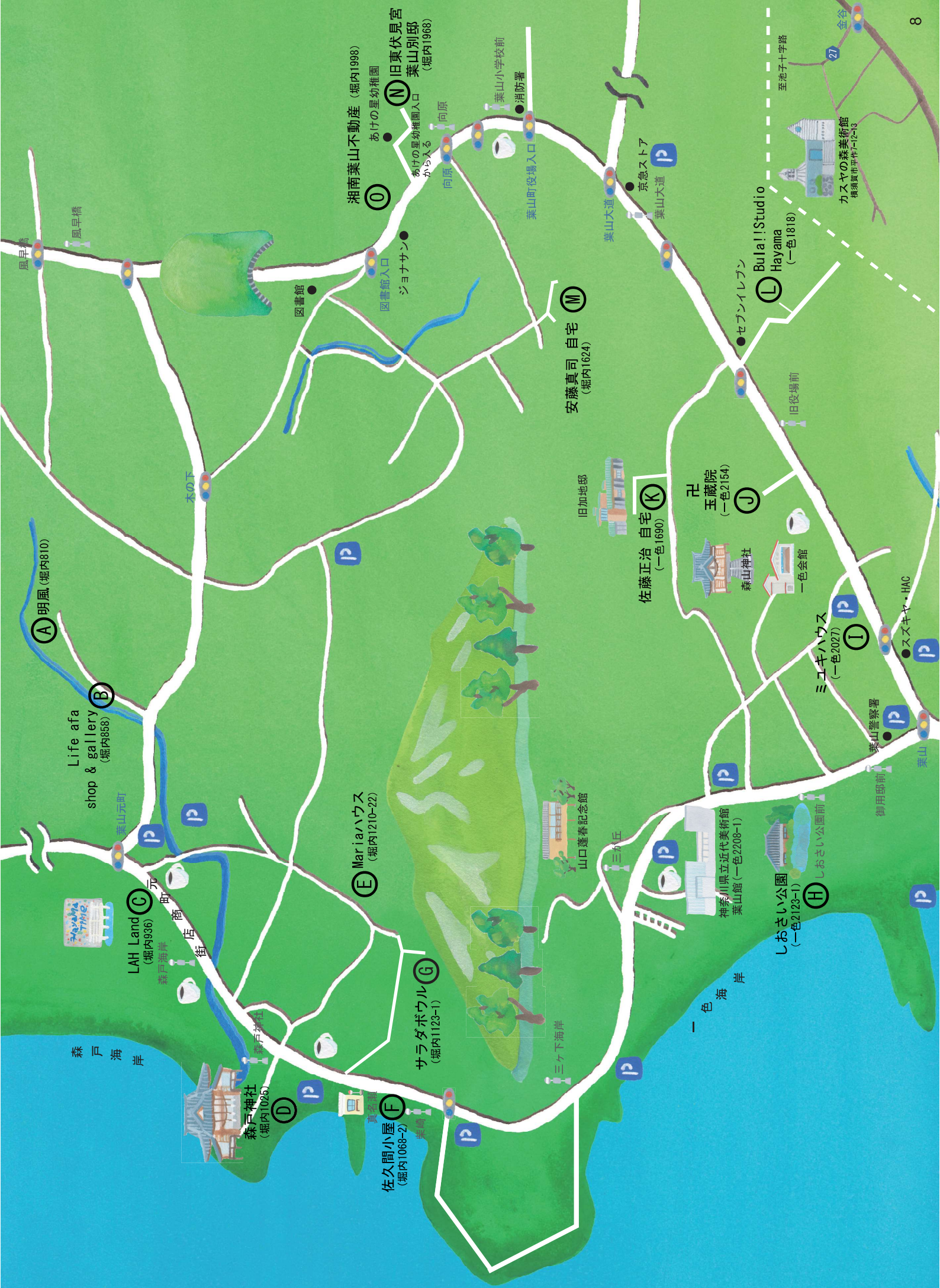


「Life」2018

樋口たつの 特別展「colors」

日常の中のアートは暮らしや心に潤いをあたえてくれます。美術館で名画を眺める時間も大切だけれど、起きてすぐに見る、寝るときに最後にみる、毎日を彩る日常のアートは自分をつくる大事な友達になる。樋口たつの作品は大事な友達のひとりとして存在するやさしさがあります。葉山の小道を入り、川のせせらぎが聞こえる Life Afa Shop & Gallery にて特別展を開催します。豊かな日常が広がる風景を探しにいらしてください。

(文・事務局 清水衣里)



(A) 明風 (堀内810)

(B) Life afa
shop & gallery
(堀内858)

(C) LAH Land
(堀内936)

(D) 森戸神社
(堀内1026)

(E) Mariaハウス
(堀内1210-22)

(G) サラダポウル
(堀内1123-1)

(F) 佐久間小屋
(堀内1068-2)

(O) 湘南葉山不動産 (堀内1998)
あけの星幼稚園
あけの星幼稚園入口
から入る

(N) 旧東伏見宮
葉山別邸
(堀内1968)

(M) 安藤真司 自宅
(堀内1624)

(K) 佐藤正治 自宅
(一色1690)

(J) 玉蔵院
(一色2154)

(H) しおさい公園
(一色2123-1)

(I) ミユキハウス
(一色2027)

(L) Bula! Studio
Hayama
(一色1818)

(T) スズキヤ・HAC

版画家

安藤真司 Shinji Ando

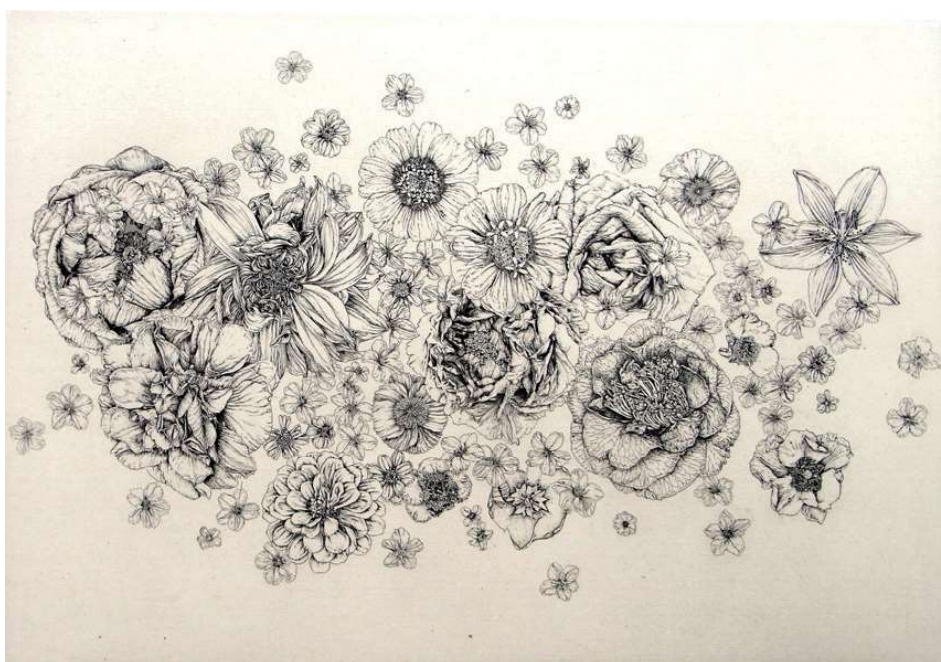
ガイドツアー 4/28(日) 午前

玉蔵院展 5/2(木)ー3(金) MAP **J**

展示 5/17(金)ー20(月) ミュキハウス (一色 2027) MAP **I**

「日々、葉山の海や山を歩きモチーフをさがしています。

銅版画の繊細な調子で、自然を表現できたらと思っています。」



「森の記憶」2016年制作 エッチング



1960年岐阜生まれ、葉山在住。1989年東京藝術大学大学院修了。1989～94年版画研究室助手。1991年版画「期待の新人作家」大賞展＜大賞＞。1993年日本版画協会展＜協会賞＞、現代美術選抜展＜文化庁＞。1994年シガ・アニュアル '94＜滋賀県立美術館＞文化庁優秀美術作品買上。1996年芸術インターンシップ（文化庁）。2002年高知国際版画トリエンナーレ＜美術館賞＞。2004年ソウル国際版画ビエンナーレ＜買上賞＞。2005～08年東京藝術大学非常勤講師。2007年永遠の交響詩展＜ヤマサコレクション＞。2010年新進芸術家海外研修員（アメリカ）。2013年アワガミ国際ミニプリント展＜優秀賞＞。2018年版画史と「私」展（美濃加茂市民ミュージアム）。その他個展多数、日本美術家連盟会員、日本版画協会会員

アーティスト

Maria Haruna Maria はるな

ガイドツアー 4/27 (土) 午後
オープンハウス 5/2 (木) - 3 (金)、19 日 (日)
森戸神社 5/5 (日) パフォーマンス

MAP **E**
MAP **D**

自分を愛すること
世界を愛すること



手を繋いで 2018



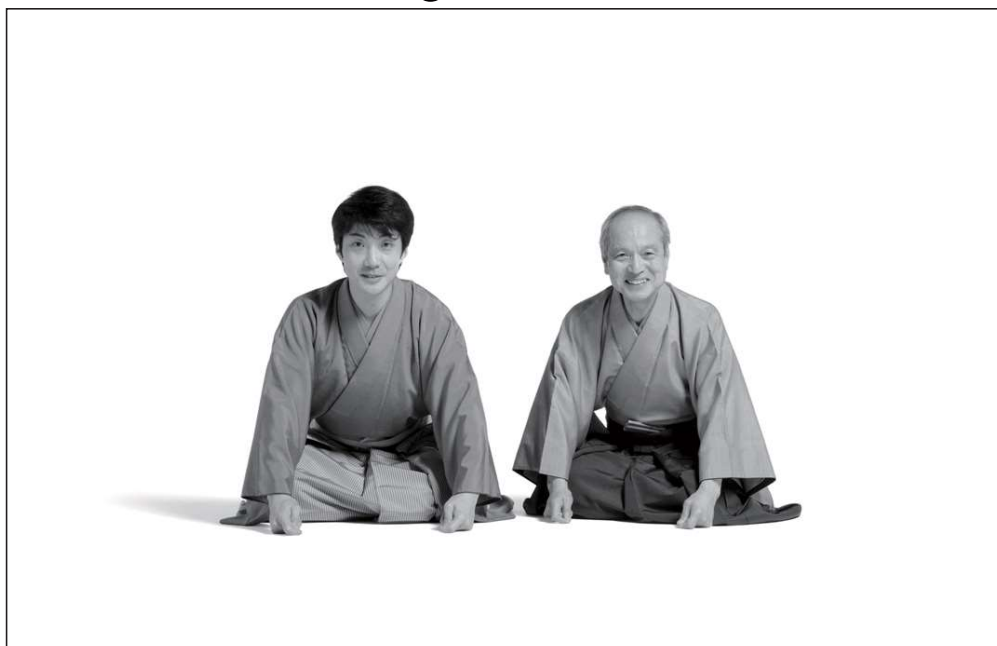
東京、ロンドン、神戸、ベイルート、トロント育ち。戦時下でも変わらぬ美しい色
を届けてくれる空と海に、宇宙の愛を感じそれを届ける者となる (13 才)。須賀敦
子氏と親交。イタリア国立アカデミアベネツィア校へイタリア政府給費留学、卒。
James Lee Byars と親交、パフォーマンスを行う。イタリア、オーストリアで個展。
帰国後は銀座、ドイツ文化センター、韓国など展覧会多数。大内博氏に師事、美徳
のファシリテーターに。1996 年より葉山芸術祭に参加。オープンハウス展の先駆け
となった。2018 年、葉山から世界へ、芸術を通し愛と癒しを届けるべく葉山 ART W
ALK を立ち上げる。

写真家

ブルース・オズボーン Bruce Osborn

ガイドツアー 4/27(土) 午後・5/4(土)
玉蔵院展 5/2(木)ー3(金) MAP **J**
森戸神社 5/5(日) 親子撮影会 MAP **D**
展示 4/27(土)ー5/19(日) 森戸神社境内(堀内 1025) MAP **D**
LAH Land(壁 堀内 936) MAP **C** にも展示が
佐久間小屋(壁 堀内 1068-2) MAP **F** あります。

36 年前からスタートした「親子」の写真撮影は私のライフワークです。展示会はさまざまな場所での展示を計画中です。沖縄に移住したシキヤンとのコラボレーション。日常のワクワク気分を NIYANIYA STUDIO とコラボレーション。たくさんの人にいつでも見てもらえるように・・・



親：野村万作(狂言師) 子：野村萬斎(狂言師) photo by BRUCE OSBORN 2009



Art Center College of Design で、コマーシャル写真を専攻。1980 年の写真展「LA Fantasies」をきっかけに、日本での活動を本格的に開始。1982 年からライフワークとして撮影した「親子」写真の数はすでに 7000 組を数える。2003 年より 7 月の第 4 日曜日を「親子の日」と提唱したオリジネーターで、記念日協会にも登録。2014 年に同協会から「記念日文化功労賞」を授与。「親子」をテーマにした写真展は、日本外国特派員協会、横浜ランドマークタワー、山梨県立美術館、金沢 21 世紀美術館、愛・地球博園内愛知県児童総合センターなど、各地で数多く開催。2016 年、海外で初めての展覧会と撮影会を在シンガポール日本国大使館 JCC からの招待で実施。同年、「親子の日」の活動を通じて、写真をソーシャルアクションというフィールドにまで広げた功績が認められて、東久邇宮文化褒賞を受賞。自身の活動をまとめた映画「OYAKO」は、ベルリン国際映画祭(ifab)でベストドキュメンタリー賞を受賞。親子写真での受賞多数。第二会場(LAH Land)は沖縄在住のアーティスト志喜屋秀壮氏とコラボ、第三会場は、逗子在住のアーティストチーム NIYANIYA STUDIO とコラボ作品を展示。

Michiyo Masago 真砂三千代^{衣作家}

ガイドツアー 5/4(土)

オープンハウス 5/2(木)ー6(月) 明風(堀内 810) MAP 

布と衣

布に触れると見えてくる形がある布の生まれた場所の空気を感じそこに関わる人の顔を思い浮かべそして出来た衣をまとい人に繋ぐ自然の巡りに包まれますようにと



「青の鳥」photo by BRUCE OSBORN 2019



東京生まれ。インドへの旅をきっかけに、一枚の布を纏うことにアジアの衣の原点を視つめ日本古来の 結ぶ・重ねる・ひねる などの伝統的 な着付による衣制作をしている。自然素材の布でつくる衣 Afa、オーガニックコットンの日常着ブランド Lifeafa を主宰。著書に「風着 color of India」(文化出版) 1986 年「真砂三千代 HAREGI」ギャラリーギブリ・銀座/1993 年「現代の道具展」玉川高島屋/1998 年「真南風」石垣明子・真木千秋とのコラボ展・ニューヨーク/1999 年「白の領域」秦泉寺由子とのコラボ展・ギャラリーギブリ・新宿 2010 年「KimonoAfa」Villa Necchi Milano/2014 年「真砂三千代衣展」茶家十職・台湾/2016 年「真砂三千代衣展」茶家十職・北京/2018 年「霓裳有靈・真砂三千代展」Koromo show 奉常 杭州/毎年日本各地のギャラリーにて展示

写真家

佐藤正治 Shoji Sato

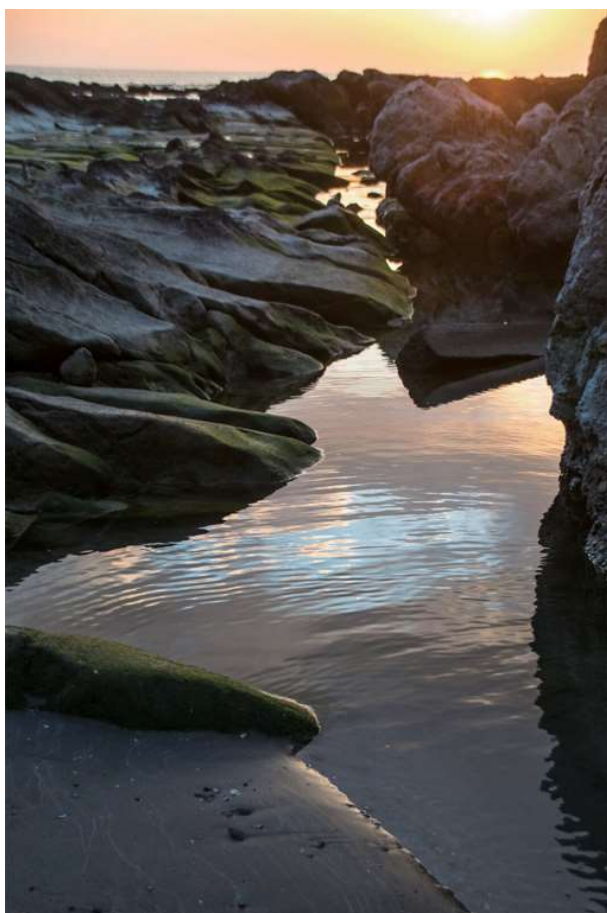
ガイドツアー 4/28(日)午後

展示 5/2(木)ー6(月) 13:00-18:00 佐藤正治 自宅(一色1690) MAP **(K)**

玉蔵院展 5/2(木)ー3(金) MAP **(J)**

空のむこう part2

写真を見ながら、感じながら、ゆっくりのんびりくつろいでください。



「空 - sora -」 撮影日 2017.11.28

1951 年新潟県生まれ。1973 年東京写真大学短期大学部(現東京工芸大学)卒業資生堂宣伝部写真課勤務。

1976 年フリーで仕事を開始。1991 年シュガースタジオ設立広告写真で活躍する傍ら中国・モンゴル、ウイグル自治区など海外の写真を撮り始める。その後ネイティブアメリカンの聖地チャコキャニオン、北パキスタンのフンザインドなどを訪れる。2002 年 4 月東京・恵比寿より葉山へ移転。現在は呼吸をするように、魂のおもむくままに写真を撮り続けている。

= 受賞等 = 1990 年第 32 回日本雑誌広告賞第 6 部金賞 / ニューヨーク ADC 入賞 1991 年 JR 東日本ポスターグランプリ駅貼りポスター部門優秀賞 / ニューヨーク ADC 入賞 1997 年京都新聞広告賞・奨励賞 など



アーティスト・ネイティブフルート奏者
Hideaki Masago 真砂秀朗

ガイドツアー 5/4(土)
オープンハウス 5/3(木)ー6(月) 明風(堀内 810)
サロンコンサート 5/6(月)18:00ー 明風(堀内 810) MAP 

かんながら

自分と世界がつながって溶け合うところから、
イメージが現れる。絵具の色彩と水を使って、それを描く。
時にはイメージは旋律となって生まれてくる。
それを笛の音色で奏でる。世界と共にあるために。その時を共にするために。



「観音」2007



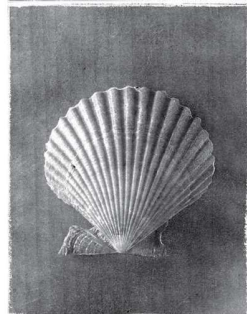
東京芸術大学デザイン科 在学中にインド遊学。卒業後グラフィックデザインに従事。'80~バリ島に家族で滞在の後葉山に住み始める。海の家「オアシス」作りに参画。「88 いのちのまつり」制作に参加、アートディレクション。「ライオン のうた」制作。'91~'02「鼓童 Earth Celebration」シンボルデザイン、会場アートワーク。'91 AWA レーベル発足。アルバム「しおのみち」(後に二の巻、三の巻)、「弓の島」等プロデュース。北アメリカ南西部インディアンの地の数々の旅を経て、'94 水彩画個展「たまうた」開催。同時に初のソロアルバム「Chaco Journey」をリリース。以後インディアンフルートを中心に13作のアルバムをリリース。'05 愛地球博・地球市民村のシンボルデザイン、会場アートワーク。各地で水彩画展、コンサートを重ねる。著書に詩画集「星の神話さがし」、エッセイ集「畔道じかん」絵本「レインボーボックス」シリーズ(ミキハウス出版)、など。

玉蔵院展 Gyokuzoin-ten

テーマ
「Color」



2019-2020
Hayama Monthly Calendar
photography: 1003.1370
© 2019 Hayama Studio. <http://hayama-studio.net>



3人の写真家と1人の版画家のコラボレーション展。
モノクローム作品を中心に本堂のインスタレーションを行います。体験する人が色（Color）を想像しながら楽しむ展示です。

参加アーティスト

佐藤正治（写真家）

ブルース・オズボーン（写真家）

ミヤジシンゴ（写真家）

安藤真司（版画家）

開催日・時間・会場

2019年5月2日（木）－3日（金）

10:00－16:00

玉蔵院本堂（葉山町一色 2154）

※入場料：無料

Morito Jinja 森戸神社

葉山 ARTWALK のアーティスト 2 組が、
森戸神社・森戸海岸を舞台に春の葉山を彩ります。

会期

2019 年 5 月 5 日（日） 9:00-18:30

会場：森戸神社 境内（葉山町堀内 1025）

■ブルース・オズボーン 親子写真撮影会

2019 年 5 月 5 日（日） 9:00-12:00

森戸神社駐車場奥・階段を降りた浜辺

参加費：2,000 円（プリント 1 枚を後日郵送）

予約：定員 15 名

作家オフィシャルサイトにて予約受付

<http://oyako.org/>

<http://bruceosborn.com/>

去年も大好評だった「親子」の写真撮影会。2003 年には「親子の日」を提唱し、7000 組以上も「親子」と撮り続けているブルース・オズボーン。葉山・森戸海岸で撮影してもらえる貴重な機会です。

■Maria はるな パフォーマンス

2019 年 5 月 5 日（日）

第 1 部：【舞・ライブペインティング】15:00-16:00 頃

第 2 部：【奉納】18:00-18:30（日没）

森戸神社 駐車場ノ奥一浜辺（堀内 1025）

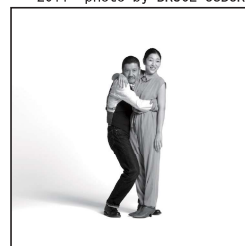
詳細は [Maria はるな](#) Facebook ページにて告知

“空と海と地を繋ぐ”

伝説的現代アーティスト／ジェイムス・リー・バイヤーズとのコラボレーションなど海外で高い評価を受ける Maria はるな。クリスタルボウル演奏者の翠晶香☆千香子をゲストに迎え、パフォーマンスを行います。夕刻の美しい空と海と地への感謝の意を舞い、一枚の絵画を描き奉納します。現代アート未体験の方にもお勧めです。

翠晶香☆千香子：アルケミー・クリスタルボウル奏者。音の癒しサロン「翠晶香」（すいしょうか）代表。主な活動：2015 年 藤沢市労働会館主催 東日本大震災復興支援チャリティーコンサート、2016 年 横浜山手芸術祭、冬至祭・春分祭（共演：牧野持侑氏）、新月・満月コンサート、ヒーリング等。

奥田瑛二（俳優・映画監督）
子：安藤サクラ（女優）
2011 photo by BRUCE OSBORN



クリスタルボウル



Maria はるな

葉山アート茶会 Part1 HAYAMA ART CHAKAI

テーマ・葉山アート茶会と展覧会

『山に登る』

2019年5月11日(土)・12日(日)

旧東伏見宮葉山別邸 (国登録有形文化財・通常非公開)

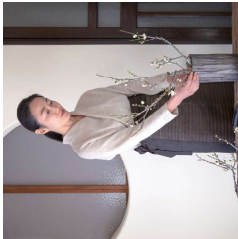
(堀内 1968)



旧東伏見宮葉山別邸



内田繁 茶室
「変廬 初庵 行庵」
photo by NicasaPartners INC



嘉門工藝

東伏見宮依仁親王（1867-1922）の別邸として、大正3年（1914年）に竣工した旧東伏見宮葉山別邸（国登録有形文化財）を会場に葉山アート茶会2019と展覧会を開催いたします。昨年に引き続きキュレーターに清水敏男（学習院女子大教授・葉山在住）を迎え、作品展示は葉山ART WALK アーティストを中心に行います。今年はお本を代表するデザイナー内田繁によるポータブル茶室『行庵』を、別荘建築と現代建築の融合を試みます。スペシヤル企画としてチベット仏画の展示およびチベットティーのご提供をいたします。より多くの方にアートをゆったりと深く味わっていただくための空間を用意しておりますので、ぜひご来場ください。

■葉山ART WALK 『山に登る』展覧会

11:00-19:00（最終入場 18:30）

500 円 予約不要

（作品展示鑑賞・旧東伏見宮葉山別邸内覧、チベットティー1杯付）

※中学生以下無料

※アート茶会開催中は1階茶室内部のみご覧いただけます。

■アート茶会『山に登る』2日間（完全ご予約制）

□昼の部：11:00開始

□午後の部：15:30開始（各回約30分ごと入替制）

□昼の部：1日20名

□午後の部：1日20名

10,000 円（茶席1回、特製弁当、展覧会、チベットティー1杯含む）

予約先： <https://bit.ly/2SH1tyw>

※中学生未満のお子様連れでの茶会参加はご遠慮ください。

※茶道未経験の方も安心してご参加ください。

※普段着でお越しいただけます。

※詳細な時間は予約時にご連絡します。

■葉山アート茶会・展覧会キュレーター 清水敏男（学習院女子大学 教授・美術評論家）

今年の葉山アート茶会のテーマは《山に登る》です。

お茶会でなぜ山に登るのか。それはほんとうの山ではなく心のなかの山です。お茶室のことを『市中の山居』と呼ぶことがあります。小さなお茶室は都会のなかにあって山の清涼な風の吹く別世界なのです。葉山は山に囲まれています。その麓で開かれるお茶会は、心のなかで緑豊かな山に登り、遠くの青い海を眺める、そうした機会であってほしいと思います。またその山はチベットの山でもあります。今年のお茶会はチベットの研修生が制作した茶碗とタンカ（仏画）を披露し、山岳に囲まれたチベットの生活に思いを寄せます。葉山からチベットの山へ、心を自由に飛翔させてください。

茶席・協力 若江 栄厚（カスヤの森現代美術館館長）、村瀬治兵衛（漆芸家）・村瀬有里（(株) 嘉門工藝、

高橋伸吾（茶道家）

書 井上有一

SAI（茶衣） 真砂三千代

弁当 日本料理 葉山 琢亭（ミシュランガイド横浜 2014～2015 年2つ星獲得）

によるアート茶会特製弁当をお持ちいただきます。

茶菓子 ラ・ターブル・ド・トリウミ 鳥海勝シエフ（『料理の鉄人』勝利者）

音 真砂秀朗

協力 内田デザイン研究所、カスヤの森現代美術館、(株) 嘉門工藝、上海金沢工藝社

■スペシヤル企画チベット仏画（タンカ）とチベットティー

キュレーター清水敏男と親交の深い、チベット文化の保存と育成を支援する団体「上海金沢工藝社」協力により、スペシヤル展示としてチベット仏教畫派によるチベット仏画の展示を行います。また近年チベットで親しまれているチベットミルクティーを上海金沢工藝社で陶芸を学ぶチベット人研修生が作った茶碗で供します。美しく繊細に描かれたタンカは心を落ち着かせ、見るものを魅了します。チベット文化に触れる貴重な機会ですのでぜひお越しください。

■葉山ART WALK x 葉山アート茶会 旧東伏見宮葉山別邸展覧会

主な出品作家：葉山ART WALK2019 参加アーティスト（安藤真司、神山豊、佐藤正治、出口雄大、樋口たつの、ブルース・オズボーン、真砂秀朗、真砂三千代、Maria はるな、ミヤジシゴ）、村瀬治兵衛（漆芸家）、内田繁（デザイナー）他

葉山ART WALK + 葉山芸術祭あかりのイベント 葉山しおさい公園

HAYAMA ART CHAKAI 葉山アート茶会 Part2

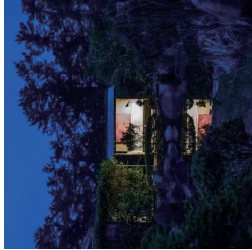


photo by shoji satou

2019年4月28日(日)

葉山しおさい公園 一景庵（一色 2123-1） 主催 葉山芸術祭実行委員会

葉山芸術祭人気企画「あかりのイベント」開催時に、一景庵にて葉山ART WALK アーティスト作品およびチベット仏画の展示、チベットミルクティーをお楽しみいただけます。

15:00-19:30（一景庵最終入場 19:00）

500 円（展覧会入場、チベットミルクティー1杯付）

協賛 2019

法人協賛

湘南葉山不動産株式会社

個人協賛（五十音順）

足助泰子、飯田祐子、稲垣まき子、大橋珠美、数山篤子、篠崎智子、高橋博正、都築加寿子、村瀬治兵衛

サポート会員（五十音順）

秋山青美 アベグレン裕子 荒木俊哉 石崎宇多子 伊藤千賀子 太田晴子 岡部雅子 奥津幸江 小熊正子 小澤秀子 小野川志緒

梶山洵子 加藤千鶴 金田暢彦 北澤恵美子 國分正哉 小舞真理 小谷野プリシラ・ヒロミ 佐久間真理子 佐藤淳子

澤田純子 澤田祐紀 鈴木喜子 相田尚子 相田和子 タキグチツネコ 田所美香 辻川一徳 はたりえ 花井郷子 堀内雅子

松葉由美子 水上比呂子 山田和美 吉田貞子

■葉山へのアクセス

・公共交通機関で

JR 横須賀線 逗子駅下車 東口バスターミナル 2 番、3 番バス乗り場

京急逗子駅 新逗子駅下車 南口「新逗子駅」バス停

・お車で

横浜横須賀道路から逗葉新道出口へ

※葉山町内の公共の駐車場は収容台数に限りがあります。公共交通機関で来場されることをおすすめします。

主催 葉山 ARTWALK 実行委員会

共催 葉山芸術祭実行委員会

協力 Afa、(株) 嘉門工芸、サラダボウル、湘南葉山不動産、玉蔵院、日本料理 葉山 琢亭、まなばんば葉山、森戸神社

葉山 ART WALK 実行委員会

顧問 畑中俊彦（元クリスティーズ日本代表）、若江米厚（カスヤの森現代美術館館長）、清水敏男（学習院女子大学教授）

実行委員長 真砂秀朗

実行委員 安藤真司、佐藤正治、出口雄大、ブルース・オズボーン、真砂三千代、Maria はるな

事務局 伊原夕紀子、清水明絵、清水衣里

パンフレット制作 Design／平野真子（Afa） 表紙題字／真砂秀朗 MAP イラスト／宮川海奈

Facebook ページ「葉山 ART WALK」にて情報配信中！



葉山 ART WALK



HAYAMA
ART
WALK 2019

※各催しの入場料および企画詳細は、それぞれの問い合わせ先をお願いいたします。

※敬称略、順不同にて記載をしております。ご了承ください。

※各会場へお車でお越しの場合は、お近くのコインパーキングをご利用ください。